

平成28年度県立北部農林高等学校(定時制課程)学校評議員会報告

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	平成28年7月19日 16:00～	場所	北部農林高校会議室	出席 状況	評議員:4名 職員:10名
第2回	日時	平成28年12月21 日 16:00～	場所	北部農林高校会議室	出席 状況	評議員:5名 職員:10名
第3回	日時	平成29年3月16日 16:00～	場所	北部農林高校会議室	出席 状況	評議員:5名 職員:10名

2 学校評議員に求めた事項

- ①基礎的・基本的な教育を重視し、進路を主体的に選択できる能力と態度を育てることについて
- ②すべての活動で、最後までやりぬく生徒の育成を目指し、協力、協調の精神を培うことについて
- ③人間尊重の教育を礎として、基本的生活習慣の確立と心豊かな人間の育成に努めることについて
- ④社会の変化や科学技術の進歩に主体的に対応できる能力と態度の育成に努めることについて
- ⑤緊急時の冷静かつ的確な対応がとれる教育の充実に努めることについて
- ⑥全日制・定時制の連携を緊密にし、学校運営の円滑化を図ることについて
- ⑦定時制教育の調査研究に努め、定時制課程の充実に努めることについて
- ⑧学校・家庭・地域の共通理解を深め、緊密な連携を図り、生徒の健全育成に努めることについて

3 学校評議員の意見

- ①学校生活や生徒の動きから評価すると、学校便りやPTA新聞等が関係団体や同窓会・後援会等に配布されることが望ましい。学校側の工夫が必要である。
- ②裏門周辺が夜間暗く、部活帰りや定時生徒の下校時に不安を感じる。
- ③校内でのハブの捕獲例もあると聞いているので整備をしてほしい。
- ④夜学の厳しさを自ら克服し、自己成長、将来への目標設定を確立し、生徒個々のたくましさに期待している。
- ⑤定時制が働いている職場で、正職員以上の対応と笑顔で楽しそうであった。
- ⑥60周年記念行事では、生徒全員が真剣に講演を聞いている姿勢は大変良かった。
- ⑦農場や実習室・温室が若干、暗い。照明の改善を図ってほしい。
- ⑧教諭の学校づくりの使命感や生徒個々に如何に寄り添っていくか。職員研修の充実は重要と考えている。
- ⑨定時制生徒で就職、アルバイトしていない生徒の過ごし方や就労の推進を進めてほしい。
- ⑩校長をトップに先生方の素晴らしい指導、情熱が伝わってきました。
- ⑪北部に唯一の定時制であり、地域にとっては必要な課程であることから、廃科にならないよう生徒確保に取り組んでほしい。

4 学校運営に反映した事項

- ①「授業規律の徹底」を全職員で共通理解し、共通実践をしたことにより、授業態度の改善や給食の喫食率の向上につながった。
- ②保護者、学校評議員等への授業参観を実施し、学校の教育活動の理解を図ることや来校する機会を増やすことにより連携を図れるように努めた。
- ③校内外巡視による生徒指導、授業欠課の減少や安全管理及び校外の環境整備に努めた。
- ④各種講話(交通安全、薬物乱用、平和、歯科衛生、マナー、進路など)の機会を多く取り入れ、外部講師等を活用した。

5 課題その他

- ①地域と連携を図り、定時制農業科としての特色づくりに取組、生徒募集につなげる。
- ②生徒の安全管理の強化と家庭・地域と連携した体制の整備が必要である。
- ②基本的な生活習慣の確立、「学び直し」の取り組みを継続的な強化。
- ③学校徴収金の徴収方法の工夫と未納者への対応。
- ④早期段階の進路指導の徹底が必要である。
- ⑤経済的な要因もあるが、資格取得に向けた事前指導の取り組み。
- ⑥教職員の夜間勤務における通勤や健康管理の把握。